

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成26年4月17日(2014.4.17)

【公表番号】特表2013-528668(P2013-528668A)

【公表日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【年通号数】公開・登録公報2013-037

【出願番号】特願2013-503026(P2013-503026)

【国際特許分類】

C 0 9 B	67/22	(2006.01)
C 0 9 B	48/00	(2006.01)
C 0 9 D	11/00	(2014.01)
G 0 2 B	5/20	(2006.01)
G 0 2 B	5/22	(2006.01)
G 0 3 G	9/09	(2006.01)
G 0 3 G	9/087	(2006.01)

【F I】

C 0 9 B	67/22	Z
C 0 9 B	48/00	B
C 0 9 D	11/00	
G 0 2 B	5/20	1 0 1
G 0 2 B	5/22	
G 0 3 G	9/08	3 6 1
G 0 3 G	9/08	3 8 1

【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年2月28日(2014.2.28)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 5】

例 2

1 L 反応器中で、500部のポリリン酸(85.8~86%のP₂O₅)を100に加熱する。この温度で、90部の2,5-ビス-フェニルアミノ-テレフタル酸、2部の2,5-ビス-p-トリルアミノ-テレフタル酸及び8部の2,5-ビス-(4-クロロ-フェニルアミノ)テレフタル酸を加え、そして125で5時間攪拌し、ここで閉環が起こる。溶融物を、0のオルトリン酸(20重量%)1500部中に注ぎ入れ、そして1時間攪拌する。粗製顔料を室温で濾過し、そしてプレスケーキをpHが中性になるまで水で洗浄する。このプレスケーキ(乾燥顔料1部に相当)を5部のiso-ブタノール及び4部の水中に懸濁し、pHを8~9に調節し、そして還流下に5時間攪拌する。iso-ブタノールを水蒸気蒸留によって除去し、そして顔料を室温で濾過し、中性に洗浄し、そして80で乾燥する。得られた固溶体は、次のX線回折角、すなわち2:6.11、12.37、13.82、14.34、25.00、26.24、27.67を有する。